

期 間 入 札 の 公 告

令和 7年 6月16日

新潟地方裁判所民事部

裁判所書記官 小 川 智 巳

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7年 7月14日 午前 9時00分から 令和 7年 7月22日 午後 4時00分まで	
開札期日	日 時	令和 7年 7月28日 午前10時00分
	場 所	新潟地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時	令和 7年 8月 8日 午前 9時30分
	場 所	新潟地方裁判所民事部
特別売却 実施期間	令和 7年 7月30日 午前 9時00分から 令和 7年 8月 1日 午後 4時00分まで	
買受申出の保証の 提供方法		下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限(民事執行規 則3.3条)		☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを 令和 7年 6月16日から当庁物件明細書等閲覧場に備え置きます。		



物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和6年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1～3	7,060,000 5,648,000	一括	1,412,000	90,472	0
1	790,000				
2	170,000				
3	6,100,000				



物 件 目 録

- 1 所 在 村上市泉町
 地 番 9 2 7 番 9
 地 目 宅地
 地 積 1 0 7. 8 3 平方メートル

- 2 所 在 村上市泉町
 地 番 9 2 3 番 1 0
 地 目 宅地
 地 積 2 3. 2 7 平方メートル

- 3 所 在 村上市泉町 9 2 7 番地 9、9 2 3 番地 1 0
 家屋 番号 9 2 7 番 9
 種 類 居宅
 構 造 軽量鉄骨造ステンレス鋼板ぶき 2 階建
 床 面 積 1 階 5 4. 7 1 平方メートル
 2 階 5 4. 7 1 平方メートル



物 件 明 細 書

令和 7年 5月15日

新潟地方裁判所民事部

裁判所書記官 小 川 智 巳

1 不動産の表示

【物件番号1～3】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1～3】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号3】

Aが占有している。同人の占有権原は使用借権と認められる。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 村上市泉町 |
| | 地 番 | 9 2 7 番 9 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 0 7. 8 3 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 村上市泉町 |
| | 地 番 | 9 2 3 番 1 0 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 2 3. 2 7 平方メートル |
| 3 | 所 在 | 村上市泉町 9 2 7 番地 9、9 2 3 番地 1 0 |
| | 家屋 番号 | 9 2 7 番 9 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 軽量鉄骨造ステンレス鋼板ぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 5 4. 7 1 平方メートル
2 階 5 4. 7 1 平方メートル |





令和7年(ケ)第17号
令和7年3月27日受理
令和7年4月28日提出

現況調査報告書

新潟地方裁判所

執行官 小野 敏 幸

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 村上市泉町 |
| | 地 番 | 9 2 7 番 9 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 0 7. 8 3平方メートル |
| 2 | 所 在 | 村上市泉町 |
| | 地 番 | 9 2 3 番 1 0 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 2 3. 2 7平方メートル |
| 3 | 所 在 | 村上市泉町9 2 7番地9、9 2 3番地1 0 |
| | 家屋 番号 | 9 2 7 番 9 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 軽量鉄骨造ステンレス鋼板ぶき2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 5 4. 7 1平方メートル
2階 5 4. 7 1平方メートル |



不動産の表示	「物件目録」のとおり	
住居表示	新潟県村上市泉町1番29号	
土地	物件1、2	
現況地目	☒ 宅地（物件1、2） ☐ 公衆用道路（物件 ） ☐ （物件 ）	
形状	☒ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり ☐	
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者 ☐ その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり	
下記以外の建物（目的外建物）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）	
その他の事項	「その他の事項」のとおり	
建物	物件3	
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点が異なる（ ☐ 主たる建物 ☐ 附属建物） ☐ 種類： ☐ 構造： ☐ 床面積：	
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある 種類： 構造： 床面積：	
占有者及び占有状況	☐ 建物所有者 ☒ その他の者 上記の者が本建物を居宅として使用している ☒ 「占有者及び占有権原」のとおり	
上記以外の敷地（目的外土地）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）	
その他の事項	「その他の事項」のとおり	
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある 地方裁判所 支部 令和 年()第 号 保管開始日 令和 年 月 日	
土地建物の位置関係	☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり	

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

占有者及び占有権原 (物件3関係)			
占有範囲		■全部 ☐	
占有者		☐ 債務者 ■A	
占有状況		☐ 敷地 ☐ 駐車場 ☐ ☒ 居宅 ☐ 事務所 ☐ 店舗 ☐ 倉庫 ☐	
■関係人(■A(占有者) ☐ ()の陳述/□提示文書()の要旨			
占有権原		☐ 賃借権 ■使用借権 ☐	
占有開始時期		年 月 日	
最初の	契約日	年 月 日	
契約等	期間	年 月 日から ☐ 年 月 日まで 年間 ☐ 期間の定めなし	
更新の種類別		☐ 合意更新 ☐ 自動更新 ☐ 法定更新	
現在の	期間	年 月 日から ☐ 年 月 日まで 年間	
契約等		☐ 期間の定めなし	
契約等	貸主	☐ 所有者 ☐ その他の者 ()	
当事者	借主	☐ 占有者 ☐ その他の者 ()	
賃料・支払時期等		毎 金 円 (毎 限り 分支払) ☐ 前払 (分 円) ☐ 相殺 (分 円)	
敷金・保証金		☐ ない ☐ ある (□敷金 円 □保証金 円)	
特約等		☐ 譲渡・転貸を認める ☐	
その他			
執行官の意見		☒ 上記のとおり ☐ 下記のとおり ☐ 「執行官の意見」のとおり	

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

その他の事項

- 1 物件1及び2は、同3の敷地として一体的に利用されている。
- 2 物件2の西角及び北角には、頭部の赤い杭があり、隣地との境界を示していると思われる。
- 3 物件1及び2の西側にはコンクリート製の低い塀が、同物件の東側にはコンクリート製の土留と金属製のフェンスが、それぞれあって、隣地とのおおよその境界を示していると思われる。
- 4 物件3の屋根にソーラーパネルがあり、同1階のリビング内にソーラーシステムのモニターが設置されている。発電等の数値が表示されているので、稼働はしていると思われる。

以上

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

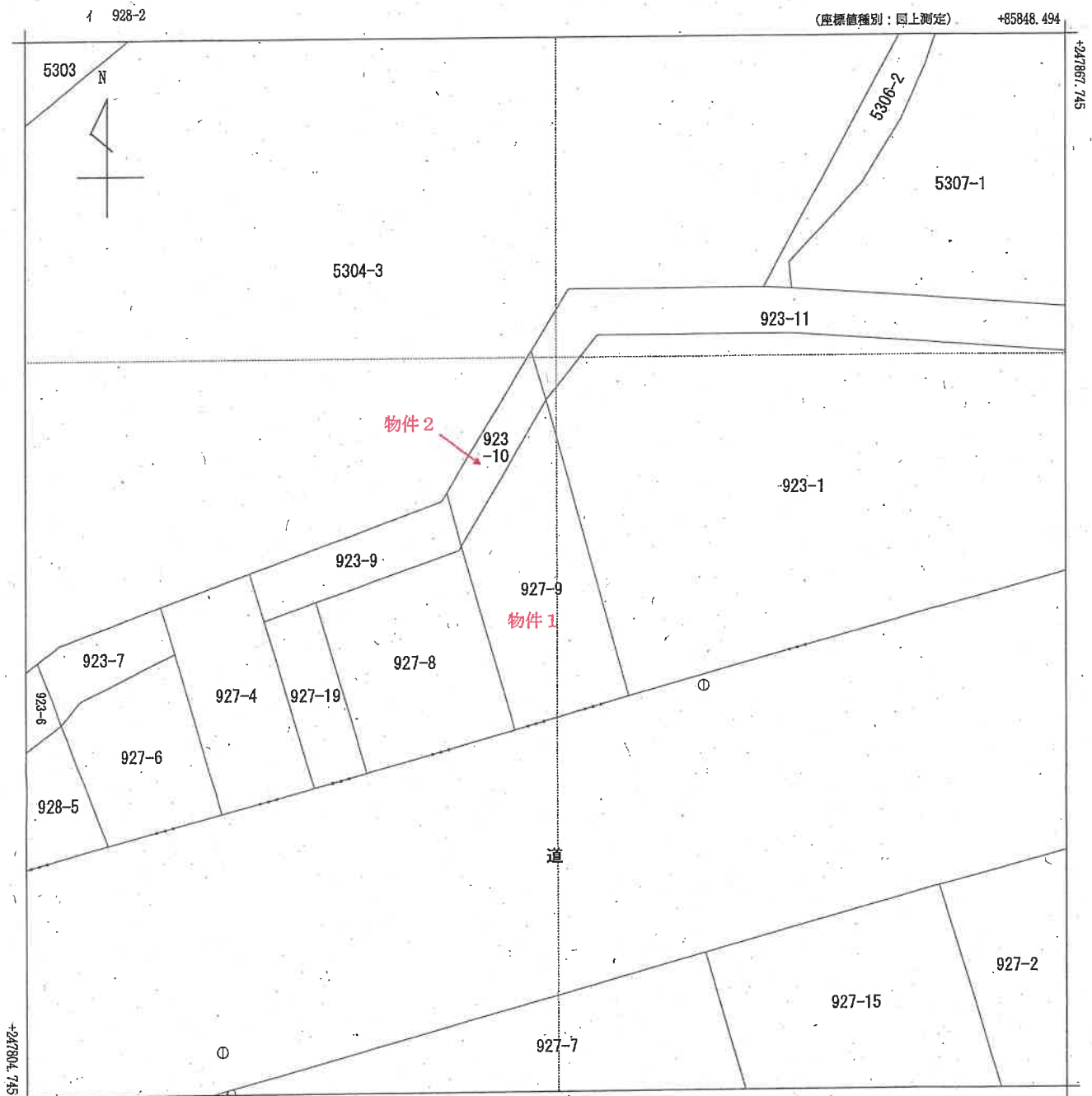
関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ A (占有者)	1 本件所有者は、私の元夫であり、2年くらい前に離婚した。その際、所有者は自分が家を出て行くと言い、私と子供らがそのまま住むことになった。 2 元夫が私に支払っている養育費から、本件土地建物の住宅ローンの支払をしていたが、金額が不足することもあった。その後、元夫から自分は債務整理手続をするので、住宅ローンの支払はしなくてもいいと言われた。 3 本件建物には、私の他に3人の子供と住んでいて、他に犬とウサギを1匹ずつ飼っている。 4 土地の境界等について、隣地所有者と争いになったことはない。 5 本件建物にはソーラーパネルが設置されているが、売電できているのかはよく分からない。 以 上

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
7年4月2日 (水) 13:55-14:03	物件所在地	居住確認 (A不在のため、在宅していた子供らに封をした照会書交付)、外観写真撮影
7年4月3日 (木) 8:53-9:00	当庁	Aから事情聴取 (電話)
7年4月4日 (金) 10:45-11:03	新潟地方法務局村上支局	登記事項要約書等申請
7年4月4日 (金) 11:07-11:19	村上市役所税務課	固定資産評価証明書等申請
7年4月22日 (火) 13:22-14:10	物件所在地	立入調査 (A立会)、評価人同行、概測、写真撮影
年月日 () : - :		
年月日 () : - :		
(特記事項) ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。 ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人を立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。 ☐ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。 ☐		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

新潟地方法務局村上支局備付図面 A 3をA 4に縮小



(座標値種別：図上測定) +85785.994
 (注) 国土交通省国土地理院が公表した座標補正パラメータ(touhokutaiheiyouuki2011.par)による修正がされています。

地番区域見出	泉町
	加賀町

請求部分	所在	村上市泉町				地番	927番9			
出力縮尺	1/250	精度区分	甲二	座標系番号又は記号	VIII	分類	地図(法第14条第1項)		種類	地籍図
作成年月日	昭和55年12月			備付年月日(原図)		補記事項				

登記年月日：平成24年2月17日

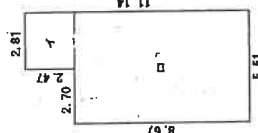
新潟地方法務局村上支局備付図面 A3をA4に縮小

建物図面

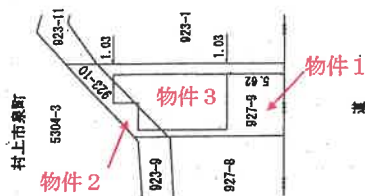
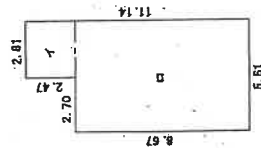
家屋番号 927番9

建物の所在 村上市泉町927番地9、923番地10

1階



2階



作成者

2月25日作成

縮尺 1/250

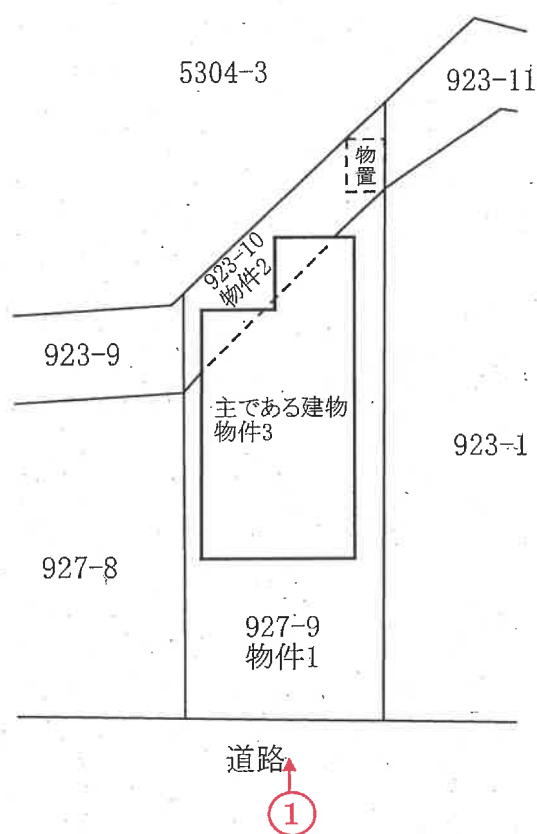
申請人

縮尺

1/500

新潟県土地家屋調査士会

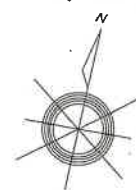
土地建物
位置関係図
S1/250



○→ 印は写真撮影位置、方向

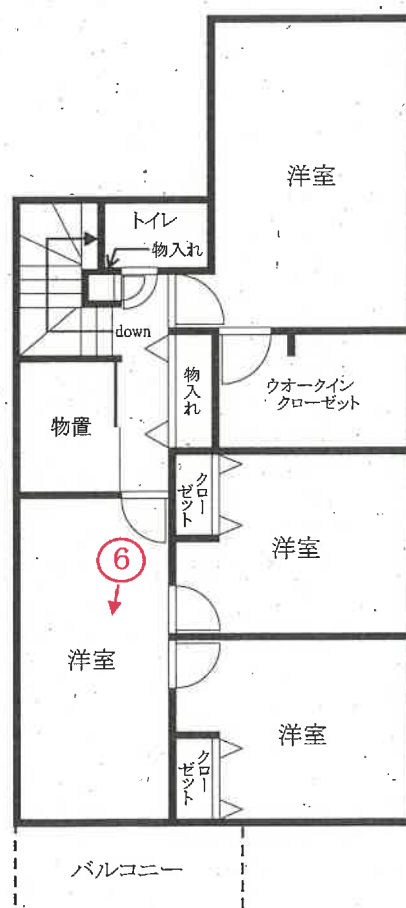
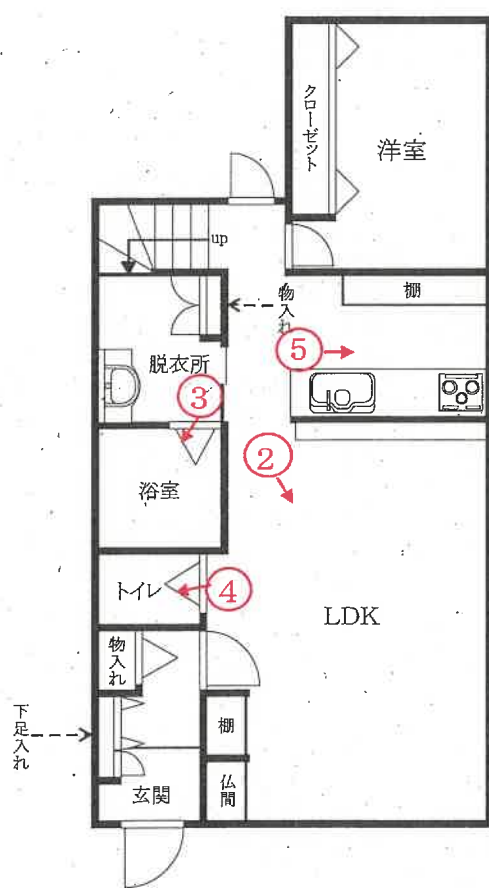
主である建物

間取図
S1/100



1階

2階



○➡ 印は写真撮影位置、方向

評価人作成

写 真

1



写 真

2



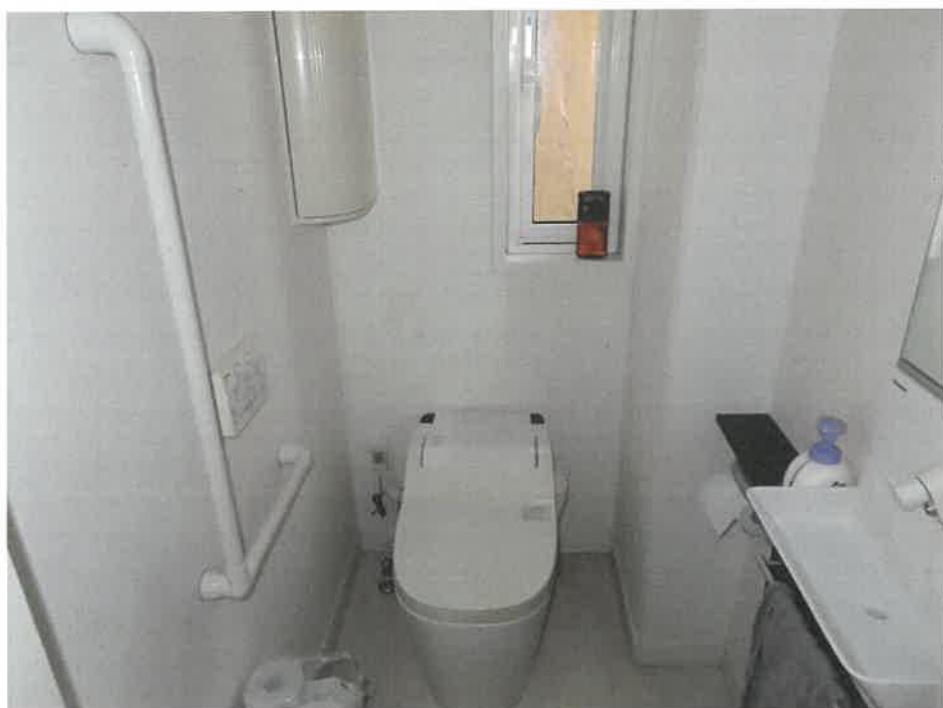
写真

3



写真

4



写真

5



写真

6



令和7年（ケ）第17号
令和7年4月22日 現地調査
令和7年4月28日 評価

新潟地方裁判所 御中

評価書

評価人 不動産鑑定士

松田光市

第1. 評価額

一括価格	
金 7,060,000 円	
内 訳 価 格	
物件 1	金 790,000 円
物件 2	金 170,000 円
物件 3	金 6,100,000 円

- ① 一括価格は、物件 1、2、3 の各不動産について、一括売却(民事執行法 61 条本文)を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- ② 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 物件 1、2 の土地の内訳価格は物件 3 の建物の敷地利用権価格を控除した価格であり、物件 3 の価格は当該敷地利用権付建物としての価格である。

第 2. 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき価格は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引き渡しを受けるために法定の手続きを取らなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法 58 条 4 項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3. 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ。

番号	所 在 等	登 記	現 況
1	所 在 地 番 地 目 地 積	村上市泉町 927 番 9 宅地 107.83 m ²	
2	所 在 地 番 地 目 地 積	村上市泉町 923 番 10 宅地 23.27 m ²	
3	所 在 家屋番号 種 類 構 造 床 面 積	村上市泉町 927 番地 9、923 番地 10 927 番 9 居宅 軽量鉄骨造ステンレス鋼板ぶき 2 階建 1 階 54.71 m ² 2 階 54.71 m ²	
特 記 事 項			

第4. 目的物件の位置・環境等

1 対象土地の概況及び利用状況等(物件1、2)

位 置・交 通	JR羽越本線「村上」駅 北東方向道路距離約 1.9km。 加賀バス停 北東方向道路距離約 30m。 (別添位置図参照)	
付 近 の 状 況	県道沿いに一般住宅、店舗、事業所等が建ち並ぶ混在地域。	
主な公法上の 規制等(道路の 幅員等の個別 的な規制を考 慮しない一般 的な規制)	都市計画区分 用 途 地 域 建 ぺ い 率 容 積 率 防 火 規 制 その他の規制	非線引都市計画区域 第一種住居地域 60% 200% — 一般市街地区
画 地 条 件 (規 模、形 状 等)	物件1、2は、南方間口約7m、奥行約21.5m。台形の間画地。前面県道に 等高に接道。	
接 面 道 路	南側は、舗装県道(主要地方道新潟・新発田・村上線・建築基準法第42条1 項1号道路)、現況幅員約16m。	
土地の利用状 況及び隣地の 状 況 等	物件1、2の土地は、物件3の建物の敷地として利用されている。 物件1、2の東側は雑種地、西側は事業所、北側はポンプ場として利用されて いる。	
供給処理施設	上 水 道 有 ガス配管 無 下 水 道 有	
特 記 事 項	浄化槽を使用。 物件2の北東側に仮設物置(動産)が存在する。	

2 対象建物の概況及び利用状況等(物件 3)

区 分	主である建物
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日(登記記載) 平成 24 年 2 月 14 日新築 経 過 年 数 約 13 年 経済的残存耐用年数 約 12 年
仕 様	構 造 軽量鉄骨造 屋 根 ステンレス鋼板葺 外 壁 サイディング等 内 壁 クロス等 天 井 クロス等 床 フローリング等 設 備 オール電化、ソーラーパネル その他 バルコニー
床面積(現況)	1 階 54.71 m ² 、2 階 54.71 m ²
現況用途等	階 層 2 階建 現況用途 居宅 間 取 り 5LDK(別添のとおり。)
品 等	中品等
保守管理の状態	外壁については、経過年数程度の傷みが認められる。床、内壁についても概ね経過年数程度の傷みが認められる。1 階リビングには、犬 1 匹、兎 1 匹が飼育されている。衣類、物品等も散乱している。1 階洋室、2 階北側及び西側の洋室は、比較的整理されている。2 階ウオークインクローゼット南側の洋室は物置として利用されている。2 階の物置は、仕事部屋として利用されている。保守管理の状態は、総じてやや劣ると判定。
建物の利用状況	A が家族と居住している。
特 記 事 項	A の占有権原は、使用借権と推定される。 ソーラーパネルは、物件 3 を中古物件として購入した当時から設置されていたもので、現在は所有者に所有権があるものと推定される。A によると発電量は把握しておらず、パワーユニット等の交換はしていないとのことである。リビング内にソーラーシステムのモニターが設置されており、調査時に約 2kw の発電を確認。 A によると、給湯設備の調子が良くないとのことである。

第 5. 評価額算出の過程

積算価格

1 基礎となる価格

① 物件 1、2(土地)

物件 1、2 については、更地価格を算出し、建付減価を行って建付地価格を求めた。

物件番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 補正率 エ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ÷オ
1	27,200	×0.95	× 107.83	×0.9	≒ 2,510,000
2	27,200	×0.95	× 23.27	×0.9	≒ 540,000

ア 標準画地価格(地価調査から規準)

地価調査 村上(県)5-1

標準価格等 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格
 $30,200 \text{ 円/㎡} \times 99/100 \times 100/100 \times 100/110 \div 27,200 \text{ 円/㎡}$

◇時 点 修 正: 公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正: 標準的な画地で補正の必要なし。

◇地 域 格 差: 街路条件に劣るが、環境条件に優れるので+10%と判定。

イ 個 別 格 差: 形状が不整形であること等を考慮し△5%と判定。

ウ 地 積: 登記面積を採用。

エ 建付減価補正率: 建物の老朽化、最有効使用との乖離、解体費等を勘案して△10%と判定。

② 物件 3(建物)

当該建物の再調達原価を、現在の建物建築費の推移動向等も考慮した上、標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法並びに観察減価法を併用した減価修正を行って、建物価格を判定した。

物件番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建物の価格 (円) ア×イ×ウ=エ
3	195,000	×109.42	×0.33	= 7,040,000

ウ 現価率

- ・ 経済的全耐用年数 25 年、経過年数約 13 年、経済的残存耐用年数約 12 年、観察減価 35%、残価率 5%、耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を査定した。

$$\begin{aligned} \text{現価率} &= \left\{ \text{残価率 } 0.05 + (1 - 0.05) \times \frac{\text{経済的残存耐用年数約 } 12 \text{ 年}}{\text{経過年数約 } 13 \text{ 年} + \text{経済的残存耐用年数約 } 12 \text{ 年}} \right\} \\ &\quad \times (1 - \text{観察減価 } 0.35) \\ &\div 0.33 \end{aligned}$$

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、物件 1、2 の土地については敷地利用権等価格を控除し、物件 3 の建物については敷地利用権価格を加算し、競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 敷地利用権価格

物件 番号	建付地価格 (円) ア	敷地利用権等割合 イ		敷地利用権価格 (円) ア×イ÷ウ
1	2,510,000	×0.55	法定地上権	≒ 1,380,000
2	540,000	×0.55	法定地上権	≒ 300,000
一括価格(合計)				≒ 1,680,000

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる価格 (円) (1①オ、1②エ) ア	敷地利用権価格 の控除及び加算 (円) (2①ウ) イ	占有 減価率 ウ	市場性 修正率 エ	競売市場 修正率 オ	評価額 (円) (ア±イ)×ウ×エ×オ
1	2,510,000	－1,380,000	－	1.0	0.7	790,000
2	540,000	－300,000	－	1.0	0.7	170,000
3	7,040,000	1,680,000	－	1.0	0.7	6,100,000
一括価格(合計)						7,060,000

ウ 占有減価率: 必要なし。

エ 市場性修正率: 必要なし。

オ 競売市場修正率: 前記第 2 (評価の条件) の 1 の通り。

第 6. 参考価格資料

1 地価調査価格(村上(県)5-1)

所 在:村上市大町 1533 番 2 外

「大町 3-31」

価 格:30,200 円/㎡

位 置:JR羽越本線村上駅北東方 1.5km

価格時点:令和 6 年 7 月 1 日

地 積:222 ㎡

供給処理施設:水道、ガス、下水

接面街路:東側 9.5m 県道

用途指定等:商業地域(建蔽率 80%、容積率 400%)、準防火地域

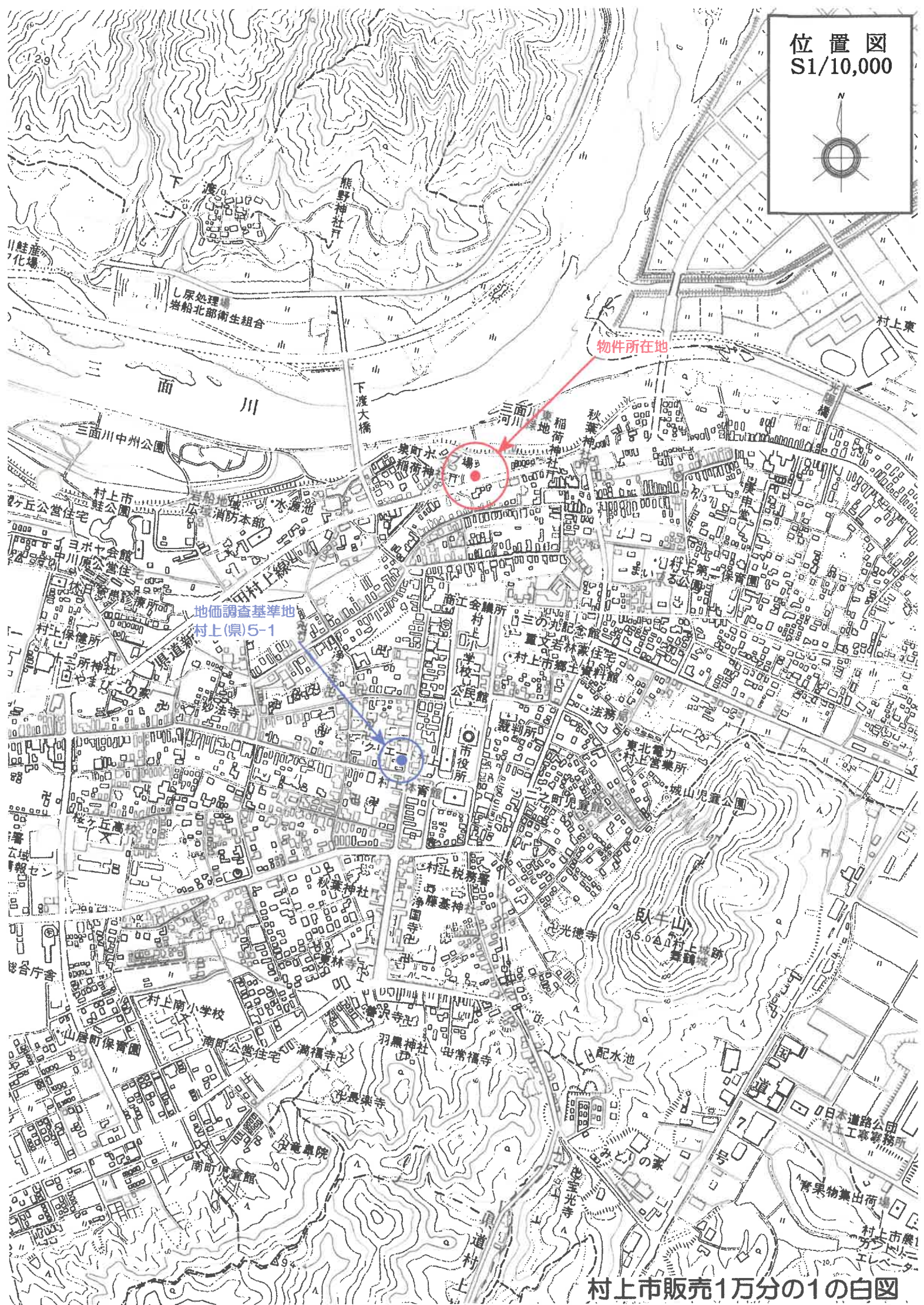
地域の概要:店舗併用住宅、銀行等が建ち並ぶ商業地域。

第 7. 附属資料の表示

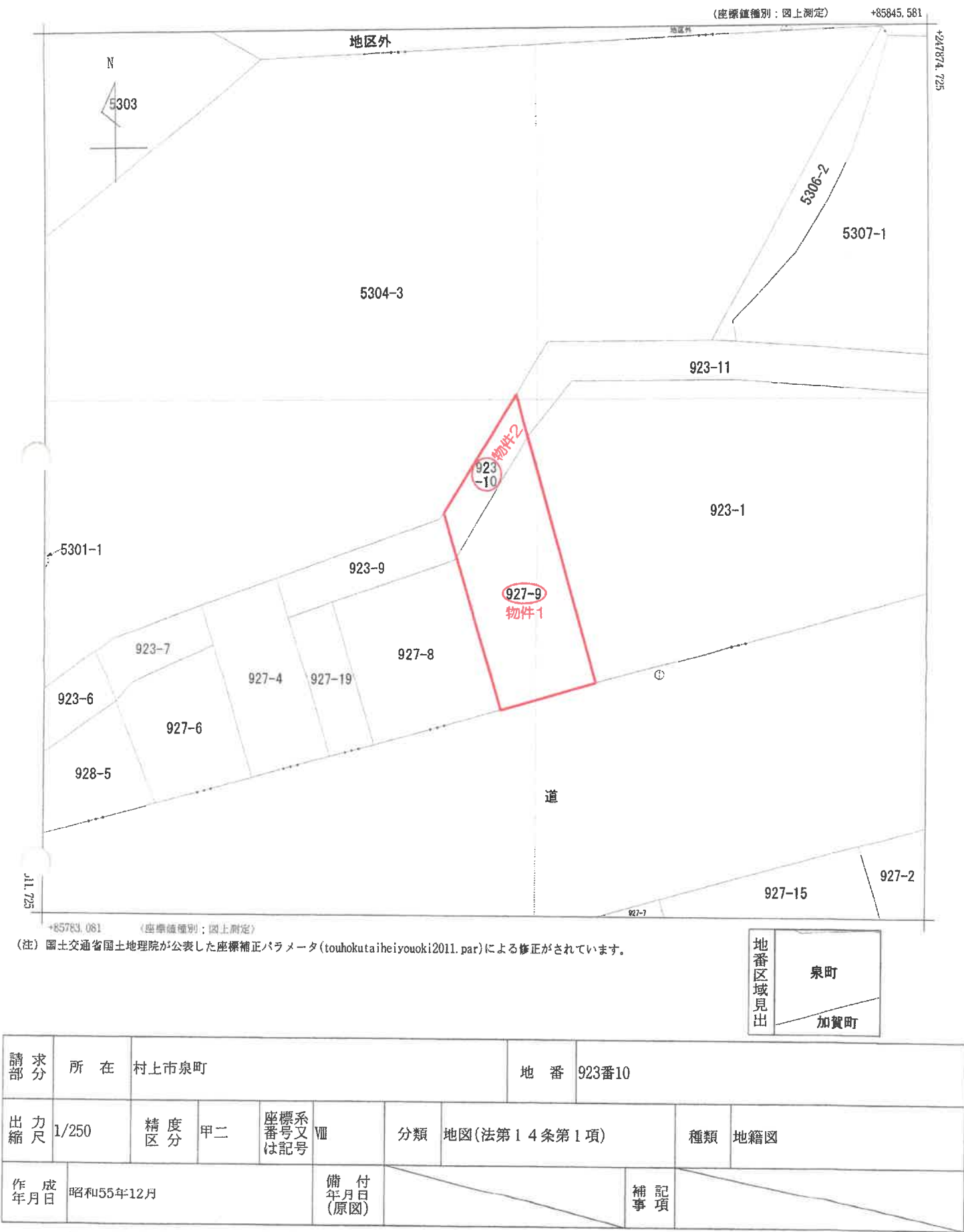
- 1 受命物件等の位置図
- 2 公図写し
- 3 地積測量図写し
- 4 土地建物関係図
- 5 各階平面図写し
- 6 建物間取図

以 上

位置図
S1/10,000



A3版をA4版に縮小



これは地図に記録されている内容を証明した書面である。
(新潟地方法務局村上支局管轄)
令和7年2月12日
新潟地方法務局
請求番号：3-1
(1/1)

登記官

前 927-9 保新回一

927-9

原 皇 國

地 番

927-9

土地の所在
村上市泉町

083972

(X=240000.000, Y=80000.000 省站)

测点	X	Y	$Y_n + 1$ $- Y_n - 1$	$\pm$	2 F
1	7488.79	6094.31	4.69	35122.4251	
2	7497.48	6099.41	10.02	75124.7496	
3	7479.68	6104.33	- 1.99		14884.5632
4	7477.76	6097.42	- 9.61		71861.2736
5	7487.35	6094.72	- 3.11		23285.6586
			Σ	110247.1747	110031.4953
			2 F		215.6794
	927 - 9		1/2		107.8397



⑤石杭・⑥金屬樑・⑦コンクリート杭・⑧合成樹脂杭・⑨鉄杭

著 製 作

申請人

縮尺

(平成4年7月30日作製)

新加坡土地房屋調查士會

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和7年4月8日 新潟地方法務局村上支局

銅製品

請求番号: 2-2

登記年月日：平成5年5月21日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和7年4月8日 新潟地方方法務局村上市支局 登記官

(前) 923-10 (後・新同一)

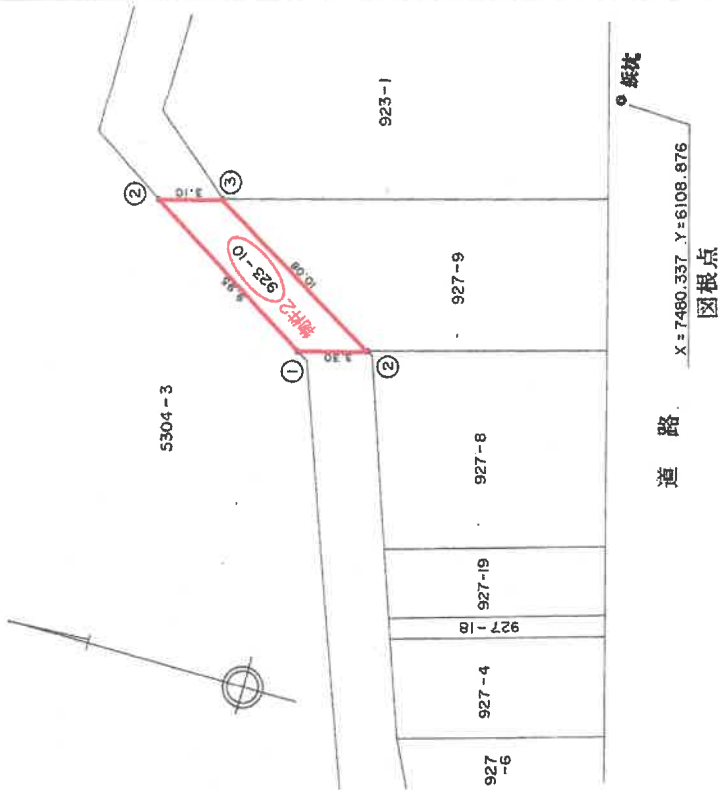
地番 923-10 地積測量図

土地の所在 村上市泉町

083962

(X:2400000.000)省略
(Y:80000.000)省略

測点	X	Y	$Y_n + 1$ $- Y_n - 1$	$2 F$ +	$2 F$ -
1	7491.97	6093.41	4.27	31190.7119	-
2	7500.47	6098.58	6.00	45002.82	-
3	7497.48	6099.41	- 4.27	-	32014.2396
4	7488.79	6094.31	- 6.00	-	44932.74
計				76993.5319	76946.9796
			$2 F$	46.5523	
	923-10		$1/2$	23.27615	



⑤石杭・⑧金属標・⑤コンクリート杭・⑤合成樹脂杭・⑧鉄杭

作製者 (平成5年3月23日作製)

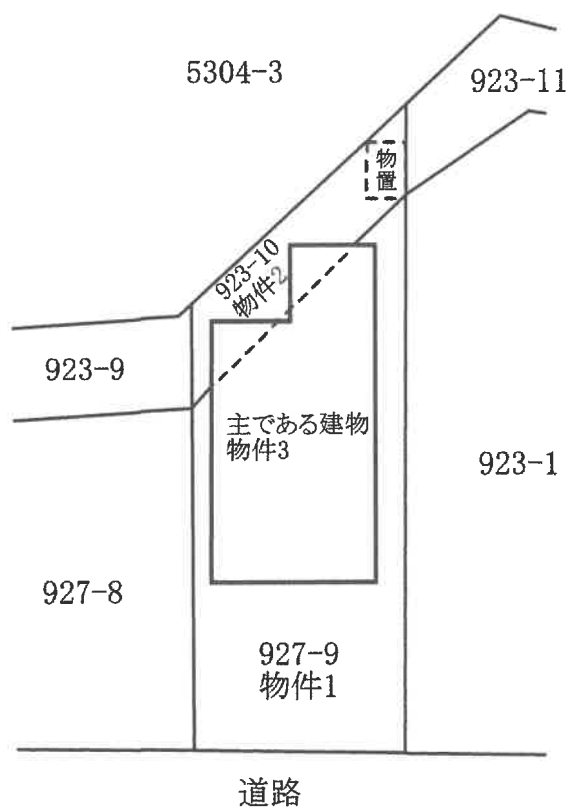
申請人

縮尺 1/250

新潟県土地家屋調査士会

昭和・平成 5年5月21日登記

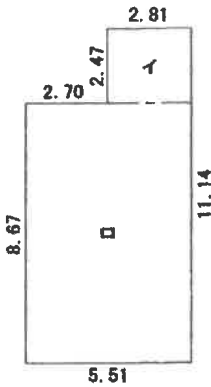
土地建物
位置関係図
S1/250



これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
(新潟地方方法務局村上支局管轄)
令和7年2月12日 新潟地方方法務局

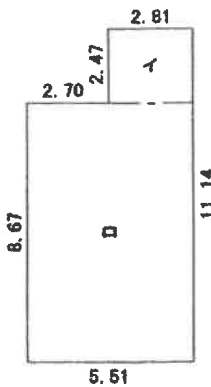
登記官

1 階



求 積 表			
イ	2.81 ×	2.47	= 6.9407
ロ	5.51 ×	8.67	= 47.7717
合 計			54.7124
床面積			54.71 m ²

2 階



求 積 表			
イ	2.81 ×	2.47	= 6.9407
ロ	5.51 ×	8.67	= 47.7717
合 計			54.7124
床面積			54.71 m ²

作 成 者

縮尺

1 / 250

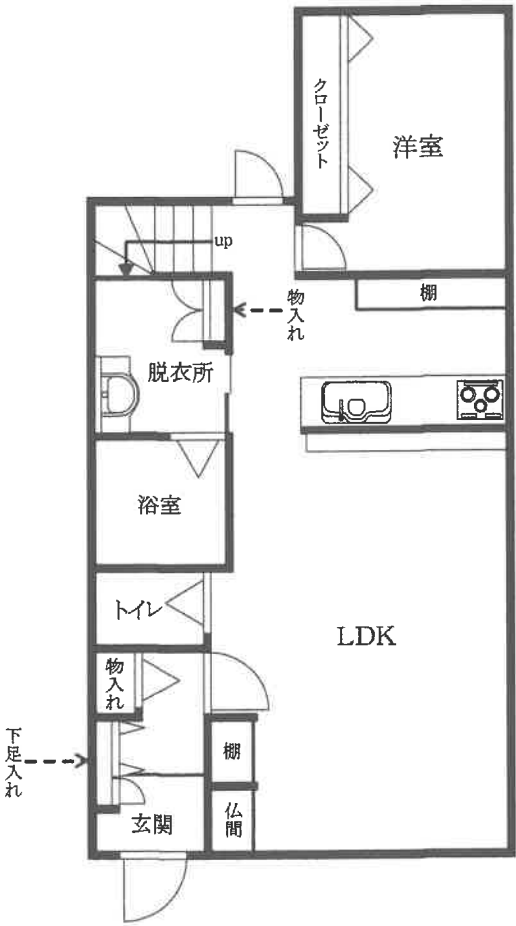
2 月 15 日作成

主である建物

間取図
S1/100



1階



2階

